年間授業計画 新様式

八王子北 高等学校 令和6年度

保健体育 科目 教科 体育(男子)

)

教 科: 保健体育 科 目: 体育(男子) 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 A 組~ E 組

教科担当者:

使用教科書: (ステップアップ高校スポーツ(大修館)

教科 保健体育

の目標:

日保: 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとと 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとと もに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、 【学びに向かう力、人間性等】 「一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすること、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

科目 体育(男子)

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
や喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高	解決に向げて連動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるとうにする	自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナー を大切にしようとすること。自己の責任を果たそうとすること。一人一の 違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすること。フェアなブレイを大切 にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること。 互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することが できるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1学期	単元「体つくり運動」 【知識及び技能通して、体を動かす楽しさや、かの運動を継続する意義として、体を動かす楽意義ともに、連動を継続するを変えを取り、運動をを変えを取りませる。 もに、連動の原則などを理角であるを取ります。 し、目的に適した選定する。 【思考力、開間の動の重な立とがで判断関連を発力等し、一般で判断が表現力等し、一般で判断が表現力等し、一般で判断が表現力等し、一般で判断が表現力をして記されています。 【思考や仲間の動の取り組みなたことをあることがかず力、自主教を名に伝えることがかず力、自大会ともといか運動になり返りにしたり、とかがまた。と、「した」といかがまた。と、「した」とかがきないに、「ないにしからとなどなど、健康・安全を確保することができなようにする。	・指導事項 体力テスト測定 体つくり運動 (ラジオ体操、縄跳び等) ストレッチ、ペア運動、補強運動 男女共習 ・教材「ステップアップ高校スポーツ」	【知識・技能】 ・定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体つくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体つくり運動の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・自己や仲間の課題解決に向けた話合いに貢献しようとしている。	0	0	0	8
	単元「球技(バレーボール)」 【知識及び技能】・ ・次の運動について、勝敗を競う楽しさや 喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力 の高め方、運動観察の方法などを理解する とともに、作戦に応じた技能で中間と連ま しが一ムを展開することができるよう。 【思考力、判断力、表現力等】・ ・攻防などな解決に向けて温や仲間と連 し、合理的な必な解決に向けて温や仲間のあち、 ことを他者に伝えることができるようとする。 【学びに向かう力、人間性等】・ ・球技に自主的に取り組むとともに、と、と、大変にないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	 ・指導事項 基本技術の確認 アンダーハンドパス オーバーハンドパス アンダーハンドサービス スパイク ルールート ・教材「ステップアップ高校スポーツ」 	【知識・技能】 ・狙ったところにボールをコントロールすることができる。 ・狙ったところにボールをコントロールすることができる。 ・他間と協力し攻撃ができる。 【思考・判断・表現】 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。	0	0	0	10
	単元「水泳」 【知識及び技能】 ・背泳ぎとを中心に、手と足の動き、ストリームラインを意識して、安定したべっできるようにすることができるようにする。 【思考入り、判断力、表現力等】 ・泳法などとができるようにする。 「会理的な解決したので見るようだかをととしたができるようだするとととができるようだする。 【学びに向は自己のは、日祖のようとするとの記録向上をもに、一を果たがは向上を目指し、ルールーの証録向上をはしまうとすることができるようにする。	・指導事項 オリエンテーション クロール、平泳ぎの練習 背泳ぎの習得 泳カチェック後、泳力別指導 背浮き、ストリームライン ブル、キック、コンビ練習 長距離泳 ・教材「ステップアップ高校スボーツ」	【知識・技能】 ・水泳の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。・左右のパランスをとり、まっすぐに進むことができる。・ブルのかき終わりに合わせて顔を水面上に出して呼吸を行い、【思考・判断・表現】・健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。・自分と仲間の泳ぎの違いについて話し合ったり、教えあったりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】・水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】・水泳の事故防止の心得を遵守するなど健康・安全を確保している。	0	0	0	8

	単元 「水泳」 【知識及び技能】 上記と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 上記と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 上記と同じ	 ・指導事項 背泳ぎの練習 ストリームライン ストリームライン ブル、キック、コンビ練習 長距離泳、タイム測定 ・教材「ステップアップ高校スポーツ」 	【知識・技能】 上記と同じ 【思考・判断・表現】 上記と同じ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそう としている。	0	0	0	4
2 学期	【学びに向かう力、人間性等】 ・武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにすることができるようにする。	・指導事項 受け身の習得 投げ技(手技・腰技・足技) 固め技を習得する 試合 ・教材「ステップアップ高校スボーツ」	【知識・技能】 ・武道では、攻防に必要な補助運動や部分練習を繰り返したり、維続して行ったりすることで、結果として体力を高めることについて、言ったり書き出したりしている。 ・姿勢と組み方では、相手の動きの変化に応じて相手の体勢を不安定にし、技をかけやすい状態をつくることができる。 ・崩しでは、相手の動きの変化に応じて相手の体勢を不安定にし、政をかけやすい状態をつくることができる。 ・相手の動きの変化に応じたすり足、歩み足、継ぎ足で、体の移動をすることができる。 ・相手の射行技に応じて横受け身、後ろ受け身、前回り受け身をとることができる。 【思考・判断・表現】・ 選択した運動に必要な準備運動や自己が取り組む補助運動を選んでいる。 ・相手を尊重するなどの伝統的な行動をする場面で、よりよい所作について、自己や仲間の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】・武道の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。・・健康・安全を確保している。	0	0	0	8
	単元 「球技 (ソフトボール)」 【知識及び技能】 「球技」と同じ 【思考力、判断力、表現力等】 「球技」と同じ 【学びに向かう力、人間性等】 「球技」と同じ	・指導事項 基本技術の確認 キャッチボール、バッティング 守備練習、走塁練習 簡易ゲーム(審判を含む) ・教材「ステップアップ高校スポーツ」	【知識・技能】 「球技」と同じ 【思考・判断・表現】 「球技」と同じ 【主体的に学習に取り組む態度】 「球技」と同じ	0	0	0	12
3 学期	単元「陸上競技(長距離走)」 【知識及び技能】 ・リズミカルに腕を振り、カみのないフォームで軽快に走ること。 ・呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ること。 ・自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに	・指導事項 長距離のフォーム (リズム、腕振り、呼吸法など) グラウンドコース (3.0 K m) 記録を測定し、ペースを維持して走 れるようにする。 マラソン大会 男子6 k m、女子4 k m ・指導事項 男女共習の球技、ゲームなど	【知識・技能】 ・リズミカルに腕を振り、力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに陸上競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。	0	0	0	18
	配慮して 仲間とともに陸上競技を楽		【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。 ※「球技」の「知識・技能」「態度」は、2学期同様 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。	0	0	0	15 合計 83
							00